

生徒指導のなかで
はぐくむ①

“自己存在感”

1



生徒指導とは

【生徒指導の定義】

社会の中で自分らしく生きる事が出来る存在へと児童生徒が、自発的・主体的に成長や発達する過程を支える教育活動のこと

出典：「生徒指導提要」文部科学省2022年



生徒指導とは

【生徒指導の目的】

生徒指導は、児童生徒一人一人の個性の発見とよさや可能性の伸長と社会的資質・能力の発達を**支える**と同時に、自己の**幸福追求**と**社会に受け入れられる自己実現**を**支える**。

出典：「生徒指導提要」文部科学省2022年



生徒指導とは

すべての児童生徒が

- 幸せに
- 自分らしく
- 伸びていく

すべての
教職員によって

“支え、応援する”営み



生徒指導のなかではぐくむ①

“自己存在感”



生徒指導の実践上の視点

学校生活のあらゆる場面で、
「**自分も一人の人間として大切にされて
いる**」という**自己存在感**を、児童生徒が
実感することが大切

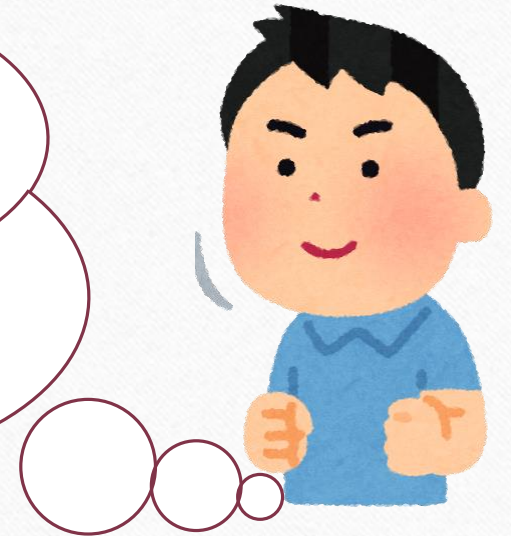
出典：「生徒指導提要」文部科学省2022年



前提となる「子ども観・発達観」

もともと子どもは、周囲の人から

- 関心をもたれている
- 大切にされている
- 認められている
- 理解されている
- 愛されている



等と、感じられると



前提となる「子ども観・発達観」

自らの内にある**自己成長力を発揮し、
主体的・意欲的**に物事に立ち向かっていく



前提となる「子ども観・発達観」

☑子どものもつ「自己成長力」を信じていることができるか。

☑自らの「子ども観・発達観」の振り返りやアップデートが

できているか。



関心を寄せ
てもらって
いるなあ

- 幸せに
- 自分らしく
- 伸びていく

私は
大事にされ
ているなあ

認めて
もらえて
いる感覚



僕のことを
わかっても
らっている！

子ども自身の“実感”



教職員と
の関係で

家族の
なかで

子ども
同士で

地域の
なかで



子ども自身の**“実感”**



ミニ ワーク①

子どもたちの“実感”を育むには？

私たち教職員との関係のなかで、子どもたちにこのような感覚を育むために、

・できそうなこと・必要なこと・大事にしたいこと 等
思いつくことを箇条書きしてみましょう

- 関心をもたれている
- 大切にされている
- 認められている
- 理解されている
- 愛されている etc.



ミニ
ワーク①

子どもたちの“実感”を育むには？

私たち教職員との関係のなかで、子どもたちにこのような感覚を育むために

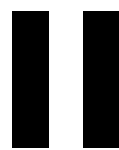
・で
思い

- ・ 関心をもたれている
- ・ 大切にされている

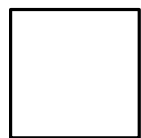
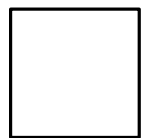
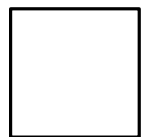
いる
る

etc.

動画は一旦停止



記入 → 話し合い



学校は「できる」「わかる」を目指す場所

やれば
できる！

がんばれ！

できた？

Doing

できたね！

すごいね！

わかった？

「行為」に関する声かけ・かかわり



~する
できる
わかる

Doing

Being

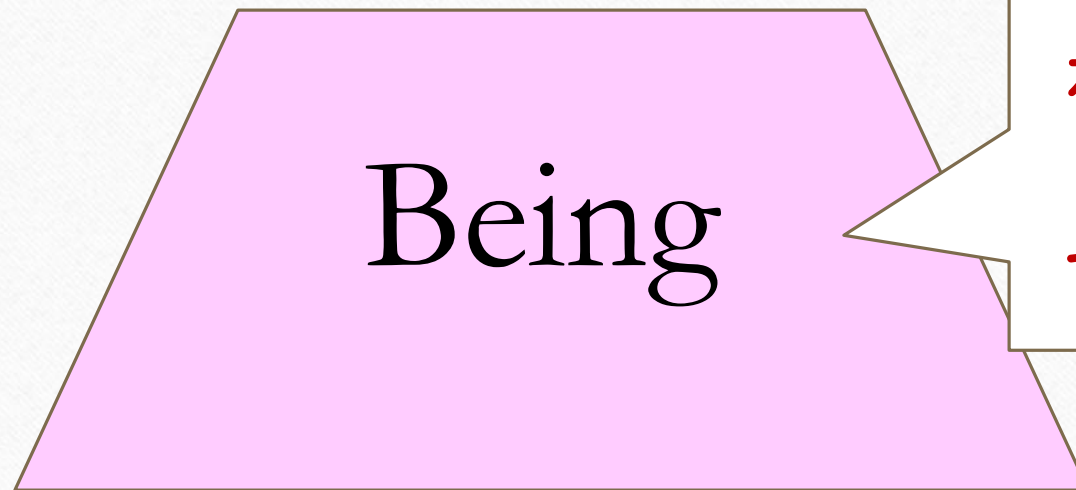
居る
存在している
その子らしさ



「存在」への承認を伝える



「自己存在感」を育む



居る
存在している
その子らしさ



気にかけても
らっているな

私は私で
いいんだ

自分のことを
分かってもら
えている

Doing
学び
人とのかわり

Being
今、ここに存在している



人って
いいな

世の中って
いいな

大事にして
もらってい
るな

「自己存在感」 = 学びを支える土台



ミニ
ワーク②

「かかわり」を2つの視点で 振り返ってみよう


(1) ミニワーク①で考えた
「かかわり」を次の視点で
分類する。

ミニ
ワーク① 子どもたちの“実感”を育むには？

私たち教職員との関係のなかで、子どもたちにこのような感覚を育むために、
・できそうなこと・必要なこと・大事にしたいこと 等
思いつくことを箇条書きしてみましょう

・関心をもたれている
・大切にされている
・認められている
・理解されている
・愛されている etc.

<input type="checkbox"/> がんばっている場面で 声をかける	<input type="checkbox"/> 日記のコメント
<input type="checkbox"/> 子どもの話をよく聴く	<input type="checkbox"/> 励ましの声かけ
<input type="checkbox"/> 学活で互いの良さを認 め合う活動を取り入れる	<input type="checkbox"/>



- ・ “D o i n g” の視点でのかかわり
- ・ “B e i n g” の視点でのかかわり



ミニ ワーク①

子どもたちの“実感”を育むには？

私たち教職員との関係のなかで、子どもたちにこのような感覚を育むために、

・できそうなこと・必要なこと・大事にしたいこと 等
思いつくことを箇条書きしてみましょう

- ・関心をもたれている
- ・大切にされている
- ・認められている
- ・理解されている
- ・愛されている etc.

Do がんばっている場面で
声をかける

**Do
Be** 日記のコメント

Be 子どもの話をよく聴く

Do 励ましの声かけ

**Do
Be** 学活で互いの良さを認め合う活動を取り入れる



ミニ
ワーク②

「かかわり」を2つの視点で 振り返ってみよう


(2) 分類したことをもとに
ペアやグループで話し
あってみましょう。

ミニ
ワーク① 子どもたちの“実感”を育むには？

私たち教職員との関係のなかで、子どもたちにこのような感覚を育むために、
・できそうなこと・必要なこと・大事にしたいこと 等
思いつくことを箇条書きしてみましょう

- ・関心をもたれている
- ・大切にされている
- ・認められている
- ・理解されている
- ・愛されている etc.

<input checked="" type="checkbox"/> Do	がんばっている場面で 声をかける	<input checked="" type="checkbox"/> Do Be	日記のコメント
<input checked="" type="checkbox"/> Be	子どもの話をよく聴く	<input checked="" type="checkbox"/> Do	励ましの声かけ
<input checked="" type="checkbox"/> Do Be	学活で互いの良さを認 め合う活動を取り入れる	<input type="checkbox"/>	



【話し合いの視点】

◎かかわりを“D o i n g”“B e i n g”

2つの視点でみつめてみての気づき

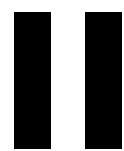
◎自分自身のかかわりを振り返って感じたこと



「かかわり」を2つの視点で 振り返ってみよう

(2)

動画は一旦停止



記入→話し合い

◎自分自身のかかわりを振り返って感じたこと

「かかわり」を育むには？

- ・関心をもたれている
- ・大切にされている
- ・認められている
- ・理解されている
- ・愛されている etc.

内容

きっかけ



「自己存在感」をはぐくむかわり

○「やり方」はさまざま。

人それぞれ自分にフィットする方法がある。

○スキルよりマインド。

教職員の価値観やまなざしは、子どもたちへ自然と伝わっていく。



気
に
か
け
る

手
を
か
け
る

4つの
“か
け
る”

目
を
か
け
る



声
を
か
け
る



気に かける



- 子どもが話したことや出来事を覚えている
- 信じる
- 子どもを想像する
- わかろうとする
- 自分のかかわりを振り返る



気に かける



- 肯定的な関心
 - 元気かな？
 - どんな表情かな？
 - 変化はないかな？
 - 何か困っていないかな？
- etc.



目を かける



- 注意深く「診^みる」
- にっこり微笑む
- 目を合わせる
- 明るい穏やかな表情
- 持ち物や服装・髪型の変化に気づく

etc.



手を かける



- 手伝う
- 助ける
- 「一緒に〇〇しよう」
- 丁寧にかかわる
- 途中経過も確かめながら
- 最後まで見届ける

etc.



声をかける



- 穏やかな声のトーンで
- 教師の方からの声かけ
- 笑顔であいさつ
- 何気ない雑談
- 子どもの話を聴く



声をかける



- 名前を大事に呼ぶ
- その子の好きなことや得意なことを話題に
- 小さな気づきを言葉に

髪切った？

元気なさそうに見えるけど何かあった？



声をかける

- ・ “届く”言葉
- ・ “次”に繋がる言葉
- ・ 気持ちを伝える言葉



ありがとう

助かった！

嬉しいな

また明日ね

元気？

待っていたよ



子どもたちは
自らの内にある**自己成長力を発揮し、**
主体的・意欲的に物事に立ち向かっていく

Doing

Being



4つの“かける”

気にかけても
らっているな

私は私でいいんだ

自分のことを
分かってもら
えている

人っていいな

世の中って
いいな

大事にしても
らっているな³¹



生徒指導とは

すべての児童生徒が

- 幸せに
- 自分らしく
- 伸びていく

すべての
教職員によって

“支え、応援する”営み



生徒指導のなかではぐくむ①

“自己存在感”



【参考・引用】

- ・ 生徒指導提要（文部科学省）2022年
- ・ 教師用指導資料 ささえあって（島根県教育委員会）1995年
- ・ 乳幼児期から育む自尊感情（近藤卓）2015年 エイデル研究所
- ・ どうしても頑張れない人たち
～ケーキの切れない非行少年たち2（宮口幸治）2021年 新潮新書
- ・ 教師たちのとっておきの言葉（諸富祥彦 他）2022年 図書文化社

【BGM】

- ・ 甘茶の音楽工房 <https://amachamusic.chagasi.com/>

